

総合防災訓練 11/12 

大規模災害に備えて



1

マグニチュード6.9規模の直下型地震が市内で発生したことを想定した「総合防災訓練」が向台小学校で行われました。参加したのは地域住民をはじめ、市消防本部や自衛隊など総勢約400人。午前8時30分の防災行政無線を合図に避難を始め、集まった住民は避難所の開設や運営方法などを身に付けました。また、クイズや煙体験なども行われ、参加者は楽しみながら防災について学びました。

1煙を吸い込まないように**2**パーティションを設置**3**危機管理専門官から説明を受ける**4**各地区から避難



2



3



4

木まち 11/18 

心身の安全を祈願

滑河観音の名前で親しまれている龍正院で、毎年11月18日の観音様の縁日に行われる祭り「木まち」が開催されました。きらびやかな冠や衣装を身に着けた稚児たちは、紅葉が色づく境内を練り歩き、観音様がまつられている本堂へ。所願成就や家内安全などの大護摩修行が行われると、子どもたちは真剣な表情で、これからの心身の安全を祈りました。



親子で境内を練り歩く

成田POPラン大会 11/13 

秋深まる街を駆け抜ける

重兵衛スポーツフィールド中台陸上競技場をスタート・ゴールとして「成田POPラン大会」が開催されました。市内外から集まった約2,100人のランナーがハーフマラソン・10キロメートル・3キロメートルの部に分かれてスタート。沿道に集まった観客の声援に笑顔で応えたり、色付いた木々を見て「きれい」と会話したりしながら、ランナーはそれぞれのペースで市内を走り抜けました。



色付いたイチョウ並木に囲まれて

※マークが付いたイベントは、Facebookでも配信しています。

成田市とつながろう

市では、イベント情報や緊急情報など、皆さんの役に立つさまざまな情報をSNSで配信しています。



成田市LINE



成田市広報課Facebook



成田市広報課Instagram

#なりたさんぼ

産業まつり 11/19

天候に恵まれ大盛況



1

市内の農業・商工業などをより多くの人に知ってもらおうと「産業まつり」が3年ぶりに成田市場で開催されました。会場では、新鮮な農水産物や、熟練の技術で作られた伝統工芸品などが展示・販売されました。また、地域の特産品を使った模擬店が並び、おいしそうな料理を求めて行列が。ほかにもキャラクターじゃんけん大会など、さまざまなイベントが行われ、会場は大勢の人でにぎわっていました。

1名産物を買求める2開催を祝ってテープカット3うなりくんとダンスを披露4農産物の展示も



2



3



4

成田山公園紅葉まつり 11/12~27

約250本が見頃を迎える

成田山新勝寺大本堂の奥にある成田山公園で「成田山公園紅葉まつり」が開催されました。広大な園内を彩ったのは、赤や黄色に色付いたモミジやイチョウなどの約250本の樹木。期間中の土・日曜日、祝日には、浮御堂では箏・尺八・二胡の「演奏会」、茶室「赤松庵」では抹茶と菓子の接待が行われ、季節感あふれる景色と合わせて、訪れた人々を楽しませていました。



園内が鮮やかに染まる

救命活動表彰式 11/16

4人の連携で命を救う

JR成田空港駅構内で意識不明となった男性を救助した、同駅駅員の田中宏樹さん、石井裕さん、若菜甲祐さんと警備員の石岡孝三郎さんに三里塚消防署長から表彰状が贈られました。駅ホームを巡回中の石岡さんがエスカレーターで倒れている男性を発見。石岡さんからの通報を受けた田中さん、石井さん、若菜さんが連携して、119番通報や心肺蘇生法を行ったことで救助された男性は一命を取り留めました。



表彰された4人と関係者